

山  
田  
文  
書  
目  
録

## 例言

- 一 本巻に収められた「山田文書」中の文書を、底本の配列に従い、通し番号を付して収録したものである。
- 一 文書は、番号のほか、年月日、文書名を記載した。
- 一 文書の年月日のうち、原文書記載の年紀はそのままとし、補筆については底本に従って「」（墨書）又は『』（朱書）で囲んで区別した。
- 一 年紀を欠くものうち、推定しうるものは（ ）で示した。
- 一 月の異称は数字に改めたが、正月、朔日、晦日などはそのまま残した。

番号	年	月	日	文書名	番号	年	月	日	文書名		
山田氏文書序 卷之一											
一	文永	二年	九月	廿日	島津道仏讓狀	二一	正安	二年	十一月	三日	ふちハらのうちのによ契狀
二	文永	三年	二月	廿七日	島津道仏讓狀	二二	正安	四年	八月	廿七日	山田道慶文書目録
三	文永	九年	四月	十七日	島津道仏讓狀	二三	正和	四年	七月	十六日	北条政顕書下
四	弘安	元年	七月	卅日	関東御教書	二四	元亨	二年	十一月		山田道慶申狀
五	弘安	三年	七月	廿一日	島津久経書狀	二五	元亨	二年	十一月	廿五日	鎮西御教書
六	文永	十二年	二月	十七日	山田忠実 <small>忠</small> 讓狀	※(一五) 建治 二年 九月十三日 山田忠実讓狀				薩摩国守護代本性書狀	
七					島津久時申狀	二六	元亨	二年	十二月	十一日	穎娃久純請文
八	弘安	二年	五月	九日	関東御教書	二七	元亨	三年	三月	四日	平为重請文
九	弘安	二年	十二月	十九日	関東御教書	二八	元亨	三年	五月	三日	平为重請文
一〇	弘安	三年	十二月	十九日	関東御教書	二九	元亨	三年	六月	十四日	平成貞書狀
一一	弘安	九年	六月	十一日	関東御教書	三〇	元亨	三年	七月	廿五日	谷山覚信請文
一二	文永	十二年	二月	十七日	山田忠実讓狀	三一	元亨	三年	八月	四日	島津忠宗書狀
一三	弘長	元年	十月	廿八日	沙弥寂證田地売券	三二	元亨	三年	九月	十一日	本性書狀
一四	建治	元年	十月	三日	ふつけう讓狀	三三	元亨	三年	九月	廿八日	平重基請文
一五	建治	二年	九月	十三日	山田忠実讓狀	三四			九月	卅日	沙弥津性書狀
一六	弘安	十年	十月	三日	関東下知狀	三五	元亨	四年	三月	廿日	鎮西下知狀
一七	正応	四年	三月	十三日	道智文書預狀	三六	元亨	四年	六月		谷山覚信代俊忠陳狀
一八	永仁	五年	七月	五日	関東御教書	三七			七月	二日	藤原忠幸書狀
一九	永仁	五年	八月	晦日	島津忠宗書狀	三八	元亨	四年	十一月	十五日	平為忠問狀
二〇	正安	二年	七月	二日	鎮西下知狀	三九	元亨	四年	十一月	廿九日	鎮西下知狀

四〇	正中	二年	六月 一日	山田道慶和与状	六二	建武	元年	六月十七日	谷山覚信代教信請文
四一	正中	二年	六月 一日	谷山覚信和与状	六三	建武	元年	十一月廿六日	後醍醐天皇綸旨
四二	正中	二年	七月 三日	鎮西御教書	六四	建武	二年	二月	山田道慶申状
四三	正中	二年	十月 十日	鎮西下知状	六五	建武	三年	三月 廿日	山田道慶軍忠状
四四	嘉曆	二年	十二月十六日	鎮西御教書	六六	建武	三年	三月	山田道慶軍忠状
四五	嘉曆	四年	三月 五日	鎮西御教書	六七	建武	三年	三月廿四日	島津道鑑拳状
四六	元徳	元年	十二月 五日	鎮西御教書	六八				大窪明賢陳状
四七	元徳	元年	十二月 九日	沙弥道覚代重俊和与状	六九	建武	元年	七月廿一日	雜訴決断所牒
四八	元徳	二年	三月十四日	伊集院助久請文	七〇	康永	四年	十月廿一日	たうきん避状
四九	元徳	二年	十一月十六日	鎮西下知状	七一	建治	二年	九月十三日	山田忠真讓状
五〇	元徳	二年	十二月 十日	鎮西御教書	七二	正中	二年	四月十九日	山田道慶讓状
五一	元徳	三年	正月 八日	日置伊作文書受取状	七三	正中	二年	四月十九日	山田道慶讓状
五二	正慶	元年	十二月 十日	鎮西下知状	七四	正中	二年	四月十九日	山田道慶置文
五三	正慶	元年	十二月 十日	鎮西御教書	七五	正中	三年	二月十九日	山田道慶讓状
五四	正慶	二年	正月 廿日	鎮西御教書	七六			二月廿五日	谷山覚信書状
五五	正慶	二年	閏二月 三日	鎮西御教書	七七				谷山覚信文書渡状
五六	正慶	二年	閏二月 三日	鎮西御教書	七八	嘉曆	四年	五月廿三日	鎮西御教書
五七	元弘	三年	六月 八日	大友具簡書下	七九	嘉曆	四年	六月	山田諸三郎丸重申状
五八	元弘	三年	七月	山田道慶申状	八〇	嘉曆	四年	七月廿七日	鎮西御教書
五九	元弘	三年	七月 十日	山田道慶着到状	八一	嘉曆	四年	九月廿五日	和泉実忠請文
六〇	元弘	三年	八月 廿日	山田道慶着到状	八二	嘉曆	四年	七月 一日	谷山覚信請文
六一	建武	元年	六月	山田道慶申状	八三	嘉曆	四年	九月廿七日	平忠世請文
					八四	元徳	二年	四月 廿日	鎮西御教書

山田氏文書写 卷之三

山田氏文書序 卷之四

※(六二) 建武 元年 六月十七日 谷山覚信代教信請文

九四 建武 元年 九月廿九日 雜訴決断所下文

九五 建武 元年 十一月十一日 雜訴決断所牒

九六 建武 元年 八月 九日 僧仁卷書狀

九七 建武 元年 十一月廿七日 成阿奉書

九八 建武 二年 三月 山田忠能重申狀

九九 建武 三年 三月 五日 山田忠能着到狀

一〇〇 建武 三年 三月 五日 島津道鑑奉狀

一〇一 建武 三年 三月廿八日 足利尊氏御教書

一〇二 建武 三年 三月廿八日 足利尊氏奉行人連署奉書

一〇三 建武 三年 三月廿八日 足利尊氏奉行人連署奉書

一〇四 建武 三年 六月 山田忠能軍忠狀

一〇五 (建武 四年) 山田忠能申狀

八五 元德 二年 閏六月 二日 谷山覚信請文

八六 元德 二年 後六月 八日 渋谷定圓請文

八七 元德 二年 後六月廿五日 鮫島蓮道請文

八八 元德 二年 七月 五日 渋谷元祐請文

八九 元德 二年 十一月廿五日 谷山覚信代教信重申狀

九〇 正慶 元年 十二月 五日 鎮西下知狀

九一 元弘 三年 六月廿四日 山田道慶置文

九二 元弘 三年 七月 山田忠能・同龜三郎丸連署申狀

九三 元弘 三年 八月 五日 後醍醐天皇輪旨

一〇六 建武 四年 正月 山田忠能申狀

一〇七 建武 四年 三月 山田忠能申狀

一〇八 建武 四年 三月 山田忠能申狀

一〇九 建武 四年 五月十八日 足利直義御教書

一一〇 建武 四年 十一月廿九日 足利直義御教書

一一一 建武 四年 三月十八日 島津道惠書狀

一一二 (曆応 四年) 閏四月 四日 島津道惠書狀

一一三 貞和 六年 九月廿二日 足利直冬軍勢催促狀

一一四 貞和 七年 四月 山田忠經申狀

一一五 觀応 二年 六月十三日 足利直冬下文

一一六 觀応 二年 七月廿八日 足利直冬軍勢催促狀

一一七 正平十三年 五月 一日 島津氏久宛行狀

一一八 正平十三年 七月 一日 島津氏久安堵狀

一一九 応安 七年 五月廿二日 今川了俊奉狀

一二〇 応安 八年 五月 十日 島津氏久奉狀

一二一 永和 元年 七月十八日 今川了俊書狀

一二二 至徳 元年 十一月十六日 犬追物手組

一二三 建武 四年 十一月 三日 山田龜三郎丸軍忠狀

一二四 觀応 二年 六月十三日 足利直冬下文

一二五 応安 六年 二月 七日 今川了俊感狀

一二六 貞治 六年 二月十八日 山田忠經讓狀

一二七 応安 七年 五月廿二日 今川了俊奉狀

一二八 明德 四年 六月 島津元久段錢請文

一三九 応永十六年 三月 二日 北郷道且外八名連署契状

一三〇 応永十八年 八月廿八日 山田玄威久契状

一三一 応永十八年 八月廿八日 島津玄喜豊久契状

一三二 応永十八年 閏十月十一日 島津久豊契状

一三三 応永十八年 十一月十八日 島津久豊宛行状

山田氏文書写 卷之五

一三四 応永十八年 十一月十八日 島津久豊安堵状

一三五 応永十九年 十一月 卅日 島津久豊契状

一三六 応永廿五年 十二月 二日 平田重宗契状

一三七 十一月廿三日 島津久豊書状

一三八 十一月廿六日 島津久豊書状

一三九 応永卅二年 閏六月 九日 山田玄威久申状

一四〇 応永 十年 二月 七日 山田久興讓状

一四一 応永廿二年 八月廿二日 島津久豊加官状

一四二 応永卅五年 五月廿四日 山田忠豊申状

一四三 永享 四年 十二月廿四日 島津好久宛行状

一四四 永享 七年 六月廿三日 島津好久宛行状

一四五 永享 八年 五月 廿日 島津忠国宛行状

一四六 嘉吉 二年 三月十八日 島津持久宛行状

一四七 六月 九日 島津忠国書状

一四八 七月十九日 島津忠昌書状

一四九 十月十三日 島津忠昌書状

一五〇(享祿 二年) 六月十三日 隈江匡久書状

一五一(享祿 二年) 七月 十日 隈江匡久書状

一五二(大永 六年) 十一月廿一日 隈江匡久書状

一五三 三月十一日 隈江匡久・中野歳信連署書状

一五四 四月廿八日 隈江匡久書状

一五五(大永 六年) 五月 四日 隈江匡久書状

一五六(大永 六年) 五月廿三日 隈江匡久書状

一五七(大永 六年) 六月十一日 隈江匡久書状

一五八(大永 六年) 七月 十日 隈江匡久書状

一五九(大永 七年) 七月 卅日 隈江匡久書状

一六〇(大永 六年) 八月廿八日 隈江匡久書状

一六一(大永 六年) 九月 七日 隈江匡久書状

一六二 天文 三年 三月 南樵雪名字書出

一六三 高麗渡二付条々

一六四 永享 六年 六月廿四日 肝付兼政・同兼直連署契状

山田文書(一〇〇の〇)

一六五 四月廿四日 山田九郎左衛門覚書

一六六 元祿 七年 八月廿七日 記録所達書

一六七 古系図

一六八 元祿 三年 十一月廿一日 平田宗正記録奉行達書

一六九 宝永 二年 四月廿八日 記録所達書

一七〇 天明 五年 十二月廿八日 島津久金外四名連署知行目錄

一七一 三月 島津久起達書写

一七二 三月 島津久起達書写

一七三	建久	三年	十月廿二日	矢開之書物相伝次第	一九六	永和	四年	四月廿三日	沙弥玄基寄進状
一七四	文永	二年	五月 七日	関東御教書	一九七	応永卅三年	八月	山田玄威申状	
一七五	貞永	二年	三月	財久吉請文	一九八	永享	二年	十二月 十日	藤原長久起請文
一七六	建治	三年	九月	谷山資忠訴状	一九九	永享	六年	六月廿四日	肝付貴重外二名連署契状
一七七	弘安	二年	七月	行念陳状	二〇〇	永享	六年	六月廿四日	野辺盛豊契状
一七八	文永	八年	六月 七日	僧きやうせい置文	※(一六四)	永享	六年	六月廿四日	肝付兼政・同兼直連署契状
一七九	弘安	二年	七月 十日	せうあみたふつ置文	二〇一	永享	六年	六月廿四日	平田姓宗契状
一八〇	弘安	八年	四月 十日	せうあみたふつ置文	二〇二	『永享十二年』	八月廿五日	大覚寺尊有内書	
一八一	文永	十一年	十二月 一日	せうあみたふつ書状	二〇三	『永享年中款』	六月 廿日	足利義教御教書	
一八二	正安	三年	五月十一日	沙弥某注進状	二〇四	長祿	四年	十一月廿六日	某契状
一八三	正安	九年	(五月 九日)	谷山郡内神田并寺田注文	二〇五	寛永十四年	七月 八日	某願文	
一八四	文永	三年	八月	山田・上別府年貢注文	二〇六			某書状	
一八五	建治	三年	十月 十日	しやうくわん田地注進状	二〇七	(享祿 二年)	六月十七日	隈江匡久書状	
一八六	正安	二年	二月 八日	定綱・忠氏連署施行状	二〇八	弘治	二年	八月十七日	記事
一八七	元応	二年	十一月廿三日	大藏家安沾却状	山田文書(一〇の1)				
一八八	元亨	二年	六月 卅日	山田道慶書状	二〇九				式三献之事
一九〇	元弘	三年	十二月十七日	谷山覚信代教信請文	二一〇				式之飯仕立
一九一	建武	元年	十一月廿六日	後醍醐天皇諭旨	二一一				式のひめ仕立
一九二	建武	二年	三月十七日	頼元書状	二一二				ゆつけのしたて様
一九三	正慶	元年	十二月 十日	鎮西御教書	二一三	康安	八年	五月十二日	鷹飼之事口伝
一九四					二一四	寛元	二年	八月廿二日	弓法之日記 第一
一九五					二一五	文明十五年	十一月 吉日	藤仕巻口伝 第一	
					二一六	文明十五年	十一月 吉日	弓之藤巻之事	

二二七	文正 三年	正月十六日	鷹書聞書惣寄合	二二七	古系図(源家清和帝ノ頼家)
山田文書(一〇の2)				二三八	島津氏歴代事蹟(忠久ノ忠昌)
二二八			手繩之聞書	二二九	永正 九年 五月 二日
二二九			軍配之次第	二四〇	文明十三年 四月 五日
二三〇			相物十三ヶ条之事	二四一	馬事口伝
二三一			徒立之事等口伝	二四二	天明 五年 十一月 七日
山田文書(一〇の3)				二四三	「天明 五年」 十月廿一日
二二二	文治 五年	二月 九日	源頼朝下文	二四四	山田八郎右衛門覚書
二二三		正月 廿日	山田次郎右衛門覚書	二四五	山田八郎右衛門口上覚
二二四		四月 廿日	山田七郎右衛門口上覚	二四六	五月 四日
二二五		正月廿八日	山下喜右衛門覚書	二四七	七月
二二六	享保 三年	正月 十日	山田七郎右衛門書状	二四八	永正十一年 二月
二二七		七月廿八日	山田喜右衛門書状	二四九	
二二八			弓法相伝之日記	二五〇	
※(一三九)応永卅二年		閏六月 九日	山田玄威 <small>興久</small> 申状	二五一	
二二九	文明十四年	三月廿四日	聖栄記卷物	二五二	文明 六年 八月 吉日
二三〇			古系図(久貞ノ久房)	山田文書(一〇の4)	
二三一			古系図(忠継ノ久貞)	二五三	八幡太郎義家弓箭之記録
二三二			古系図(忠久ノ忠豊)	二五四	諸事口伝
二三三			古系図(忠紹ノ忠尚)	二五五	十二月廿三日
二三四			古系図(忠氏ノ直久)	二五六	寛永 八年 十一月廿五日
二三五			古系図(用久ノ忠辰)	二五七	寛永 八年 九月十一日
二三六			古系図(本家清和帝ノ忠治)	二五八	九月十七日

二五九	三月 八日	村田経安書状	二八一	諸公事注文
二六〇	正月十一日	川上久国書状	二八二	島津家久詠草
二六一	八月十三日	島津久元書状	※(一七四)建久	三月 三年
二六二	九月廿四日	島津久元書状	二八三	正応 元年
二六三	正月十九日	三島通清書状	二八四	永仁 六年
二六四		古系図(島津忠久)忠能)	二八五	嘉元 二年
二六五		古系図(島津忠久)忠経)	二八六	延慶 二年
二六六		古系図(清和天皇)久貞)	※(二三)	正和 四年
二六七	正月 十日	山田次郎右衛門口上覚留	二八七	元亨 五年
山田文書(二〇の5)			※(四一)	正中 二年
二六八	吉日	小笠原流馬術之日記	二八八	正中 二年
二六九	永享 三年 三月 八日	藤弓口伝	二八九	正慶 三年
二七〇	元中 七年 七月 七日)	地頭得分之事	二九〇	元徳 二年
二七一		起請文前書	二九一	元徳 二年
二七二		起請文前書	二九二	元徳 二年
二七三		古系図(島津義久)	二九三	元徳 二年
二七四	二月 三日	時成・親宗連署書状	二九四	建武 元年
二七五	十月廿一日	道安書状	二九五	建武 二年
二七六	九月十一日	山田良久書状	二九六	建武 三年
二七七	三月 二日	山田忠尚書状	二九七	建武 四年
二七八		某書状	二九八	貞和 六年
二七九	十一月十八日	孝宗書状	※(一二五)観応	二年
二八〇	十月十九日	山田忠豊書状	二九九	天授 三年



山田文書目錄

三四四	七月 廿日	山田九郎左衛門口上寛	※(六)	文永十二年	二月十七日	山田忠実忠真讓狀
三四五	閏六月 八日	東玄忠段錢注文	※(七)			島津久時申狀
三四六		料理式書上(魚)	※(八)	弘安二年	五月 九日	關東御教書
三四七		料理式書上(鳥)	※(九)	弘安二年	六月十一日	關東御教書
三四八		料理次第	※(一〇)	弘安三年	十二月十九日	關東御教書
※(二二)		カチタチノ事	※(一一)	文永十二年	二月十七日	山田忠真讓狀
※(二二)		一張弓之日記	※(一二)	弘長元年	十月廿八日	沙弥寂證田地売券
三四九	長祿 四年 十二月十五日	的繪之次第	※(一三)	弘長元年	十月廿八日	沙弥寂證田地売券
三五〇	寛元 元年 正月 七日	弓之式目	※(一四)	建治元年	十月 三日	ふつけう讓狀
三五一	永正十一年 二月 彼岸	弓箭口伝	※(一五)	建治二年	九月十三日	山田忠真讓狀
山田文書(一〇の7)		相伝兵法書由来	※(一六)	弘安十年	十月 三日	關東下知狀
三五二		城取地形図伝書	※(一七)	正応四年	三月十三日	道智文書預狀
三五三	文明 九年 十月 吉日	弓箭要集一卷	※(一八)	永仁五年	七月 五日	關東御教書
三五四	文明 八年 二月	山田聖榮帝王年代記写	※(一九)	永仁五年	八月 晦日	島津忠宗書狀
三五五	文明十四年 二月 三日	鷹之伝書	※(二〇)	正安二年	七月 二日	鎮西下知狀
山田文書(一〇の8)			※(二一)	正安二年	十一月 三日	ふち八らのうちのものによ契狀
三五六			※(二二)	正安四年	八月廿七日	山田道慶文書目錄
山田文書(一〇の9)			※(二三)	正和四年	七月十六日	北条政顕書下
※(一)	文永二年 九月 廿日	島津道仏讓狀	※(二四)	元亨二年	十一月	山田道慶申狀
※(二)	文永三年 二月廿七日	島津道仏讓狀	※(二五)	元亨二年	十一月廿五日	鎮西御教書
※(三)	文永九年 四月十七日	島津道仏讓狀	※(二六)	建治二年	九月十三日	山田忠真讓狀
※(四)	弘安元年 七月 卅日	關東御教書	※(二七)	元亨二年	十二月十一日	薩摩国守護代本性書狀
※(五)	弘安三年 七月廿一日	島津久經書狀	※(二七)	元亨三年	三月 四日	頼娃久純請文

※(二八)	元亨	三年	五月三日	平為重請文	※(五一)	元德	三年	正月八日	日置伊作文書受取狀
※(二九)	元亨	三年	六月十四日	平成貞書狀	※(五二)	正慶	元年	十二月十日	鎮西下知狀
※(三〇)	元亨	三年	七月廿五日	谷山覚信請文	※(五三)	正慶	元年	十二月十日	鎮西御教書
※(三一)	元亨	三年	八月四日	島津忠宗書狀	※(五四)	正慶	二年	正月廿日	鎮西御教書
※(三二)	元亨	三年	九月十一日	本性書狀	※(五五)	正慶	二年	閏二月三日	鎮西御教書
※(三三)	元亨	三年	九月廿八日	平重基請文	※(五六)	正慶	二年	閏二月三日	鎮西御教書
※(三四)	元亨	四年	九月卅日	沙弥津性書狀	※(五七)	元弘	三年	六月八日	大友具簡書下
※(三五)	元亨	四年	三月廿日	鎮西下知狀	※(五八)	元弘	三年	七月	山田道慶申狀
※(三六)	元亨	四年	六月	谷山覚信代俊忠陳狀	※(五九)	元弘	三年	七月十日	山田道慶着到狀
※(三七)	元亨	四年	七月二日	藤原忠幸書狀	※(六〇)	元弘	三年	八月廿日	山田道慶申狀
※(三八)	元亨	四年	十一月十五日	平為忠問狀	※(六一)	建武	元年	六月	山田道慶申狀
※(三九)	元亨	四年	十一月廿九日	鎮西下知狀	※(六二)	建武	元年	六月十七日	谷山覚信代教信請文
※(四〇)	正中	二年	六月一日	山田道慶和与狀	※(六三)	建武	元年	十一月廿六日	後醍醐天皇繪旨
※(四一)	正中	二年	六月一日	谷山覚信和与狀	※(六四)	建武	二年	二月	山田道慶申狀
※(四二)	正中	二年	七月三日	鎮西御教書	※(六五)	建武	三年	三月廿日	山田道慶軍忠狀
※(四三)	正中	二年	十月十日	鎮西下知狀	※(六六)	建武	三年	三月	山田道慶軍忠狀
※(四四)	嘉曆	二年	十二月十六日	鎮西御教書	※(六七)	建武	三年	三月廿四日	島津道鑑摹狀
※(四五)	嘉曆	四年	三月五日	鎮西御教書	※(六八)				大窪明賢陳狀
※(四六)	元德	元年	十二月五日	鎮西御教書	※(六九)	建武	元年	七月廿一日	雜訴決断所牒
※(四七)	元德	元年	十二月九日	沙弥道覚代重俊和与狀	※(七〇)	康永	四年	十月廿一日	たうきん避狀
※(四八)	元德	二年	三月十四日	伊集院助久請文	※(七一)	建治	二年	九月十三日	山田忠真讓狀
※(四九)	元德	二年	十一月十六日	鎮西下知狀	※(七二)	正中	二年	四月十九日	山田道慶讓狀
※(五〇)	元德	二年	十二月十日	鎮西御教書	※(七三)	正中	二年	四月十九日	山田道慶讓狀

山田文書目錄

※(七四)	正中	二年	四月十九日	山田道慶置文	※(九六)	八月	九日	僧二卷書狀	
※(七五)	正中	三年	二月十九日	山田道慶讓狀	※(九七)	建武	元年	十一月廿七日	成阿奉書
※(七六)			二月廿五日	谷山覚信書狀	※(九九)	建武	三年	三月五日	山田忠能着到狀
※(七七)				谷山覚信文書渡狀	※(一〇〇)	建武	三年	三月五日	島津道鑑奉狀
※(七八)	嘉曆	四年	五月廿三日	鎮西御教書	※(一〇一)	建武	三年	三月廿八日	足利尊氏御教書
※(七九)	嘉曆	四年	六月	山田諸三郎丸重申狀	※(一〇二)	建武	三年	三月廿八日	足利尊氏奉行人連署奉書
※(八〇)	嘉曆	四年	七月廿七日	鎮西御教書	※(一〇三)	建武	三年	三月廿八日	足利尊氏奉行人連署奉書
※(八一)	嘉曆	四年	九月廿五日	和泉実忠請文	※(一〇四)	建武	三年	六月	山田忠能軍忠狀
※(八二)	(嘉曆)	四年	七月一日	谷山覚信請文	※(一〇五)	(建武)	四年		山田忠能申狀
※(八三)	嘉曆	四年	九月廿七日	平忠世請文	※(一〇六)	建武	四年	正月	山田忠能申狀
※(八四)	元德	二年	四月廿日	鎮西御教書	※(一〇七)	建武	四年	三月	山田忠能申狀
※(八五)	元德	二年	閏六月二日	谷山覚信請文	※(一〇八)	建武	四年	三月	山田忠能申狀
※(八六)	元德	二年	後六月八日	渋谷定圓請文	※(一〇九)	建武	四年	五月十八日	足利直義御教書
※(八七)	元德	二年	後六月廿五日	鮫島蓮道請文	※(一一〇)	建武	四年	十一月廿九日	足利直義御教書
※(八八)	元德	二年	七月五日	渋谷元祐請文	※(一一一)	貞和	六年	九月廿二日	足利直冬軍勢催促狀
※(八九)	元德	二年	十一月廿五日	谷山覚信代教信重申狀	※(一一二)	貞和	七年	四月	山田忠經申狀
※(九〇)	正慶	元年	十二月五日	鎮西下知狀	※(一一三)	觀応	二年	六月十三日	足利直冬下文
※(九一)	元弘	三年	六月廿四日	山田道慶置文	※(一一四)	觀応	二年	七月廿八日	足利直冬軍勢催促狀
※(九二)	元弘	三年	七月	山田忠能同龜三郎丸運署申狀	※(一一五)	正平	十三年	五月一日	島津氏久宛行狀
※(九三)	元弘	三年	八月五日	後醍醐天皇綸旨	※(一一六)	正平	十三年	七月一日	島津氏久安堵狀
※(九四)	建武	元年	六月十七日	谷山覚信代教信請文	※(一一七)	正平	十三年	七月一日	島津氏久安堵狀
※(九五)	建武	元年	九月廿九日	雜訴決断所下文	※(一一八)	正平	十三年	七月一日	島津氏久安堵狀
			十一月十一日	雜訴決断所牒	※(一一九)	応安	七年	五月廿二日	今川了俊奉狀
					※(一二〇)	応安	八年	五月十日	島津氏久奉狀
					※(一二一)	永和	元年	七月十八日	今川了俊書狀



- 三八四 二月十五日 山田久通書狀  
三八五 四月 六日 山田筑前某覚書  
三八六 十二月十五日 山田次郎右衛門・山田久陳連  
三三七 十一月十五日 署書狀  
三三八 八月十七日 山口勘左衛門・山口筑前連署  
三八九 八月 八日 山田忠廉書狀  
三九〇 九月廿一日 山田七郎右衛門口上覚  
三九一 正徳 三年 十二月 山田七郎右衛門書下  
三九二 天明 七年 五月 五日 山田久柄證文  
三九三 七月廿二日 記録所達書  
三九四 某覚書  
三九五 島津御系函

編年順文書目錄

## 例言

- 一 本巻に収められた「樺山文書」・「長谷場文書」・「山田文書」中の文書を、それぞれ編年順に配列し、収録した。
- 一 文書の年月日のうち、原文書記載の年紀はそのままとし、補筆については底本に従って「」（墨書）又は『』（朱書）で囲んで区別した。
- 一 年紀を欠くもののうち、推定しうるものは（ ）で示した。
- 一 月の異称は数字に改めたが、正月、朔日、晦日などはそのまま残した。
- 一 文書名下の（ ）の数字は、本文掲載番号を示した。

樺山文書編年順目錄

文保	二年	三月十五日	島津道義讓状并関東外題安堵状	(一)	応安	六年	二月 七日	今川了俊感状	(二七)
文保	二年	三月十五日	関東下知状并島津道義讓状	(二)	応安	六年	三月十一日	今川了俊感状	(二八)
文保	二年	三月十五日	関東下知状并島津道義讓状	(三)	応安	六年	五月十四日	今川了俊軍勢催促状	(二九)
文保	二年	三月十五日	関東下知状并島津道義讓状	(四)	応安	六年	十月 一日	今川了俊官途吹拳状	(三二)
文保	二年	三月十五日	関東下知状并島津道義讓状	(五)	応安	七年	十一月 五日	今川了俊預ケ状	(三一)
文保	二年	三月十五日	関東下知状并島津道義讓状	(六)	応安	八年	七月 廿日	今川了俊官途吹拳状	(三三)
建武	三年	二月 九日	島津貞久下文	(八)	永和	元年	六月 七日	島津氏久拳状	(二二)
曆応	元年	十二月廿七日	足利尊氏下文	(七)	永和	元年	七月十八日	今川了俊拳状	(二四)
曆応	元年	十二月廿七日	足利尊氏下文	(九)	永和	二年	八月十一日	今川了俊書下	(二五)
観応	元年	九月十二日	高師泰書下	(一〇)	永和	二年	六月 九日	今川了俊書下	(二六)
観応	二年	二月十三日	足利尊氏袖判下文	(一一)	天授	三年	六月 九日	今川了俊書下	(三四)
観応	三年	四月廿五日	一色範氏宛行状	(一二)	天授	三年	三月十八日	征西將軍官令旨	(二七)
文和	三年	二月十六日	一色範氏拳状	(一三)	至徳	元年	六月廿九日	征西將軍官令旨	(三六)
正平	十三年	六月十八日	征西將軍官令旨	(一四)	至徳	元年	十月十七日	西俣村平園水田年貢注文	(三四二)
(康安)	元年	七月 廿日	斯波氏經書状	(一六)	明德	二年	十月十七日	西俣村平園色々米注文	(三四三)
康安	元年	十月十六日	斯波氏經軍勢催促状	(一五)	明德	二年	八月 七日	足利將軍家御教書	(三五一)
貞治	三年	七月廿五日	北郷道明讓状	(二八)	明德	四年	八月 七日	本田忠親契状	(三八)
貞治	四年	閏九月廿六日	島津氏久宛行状	(二九)	明德	四年	七月廿九日	息長道辰沽却状	(三九)
貞治	四年	閏九月廿六日	北郷北方相分注文	(三〇)	明德	五年	十月廿八日	島津元久宛行状	(四〇)
貞治	四年	閏九月廿六日	御きしの分坪付	(三五)	明德	五年	四月 七日	島津元久宛行状	(四〇)
応安	二年	八月	榊山資久申状	(二〇)	応永	四年	八月十五日	島津元久宛行状	(四一)
応安	五年	十二月廿五日	今川了俊書下	(三一)	応永	四年	五月十三日	渋川満頼感状	(四二)
					応永	四年	五月十九日	今川了俊書下	(四四)
					応永	六年	十一月十九日	大和守幸久契状	(四三)

樺山文書編年順目錄

應永 六年	十二月廿三日	しやういん質券	(三五七)	應永十八年	八月	平田玄親契狀	(五七)
應永 七年	二月 五日	平田親宗契狀	(四四)	應永十八年	九月 二日	北原久兼契狀	(五八)
應永 七年	二月廿四日	島津元久宛行狀	(四五)	應永十八年	九月 六日	島津玄喜久契狀	(五九)
應永 七年	三月 二日	島津元久宛行狀	(四六)	應永十八年	九月十一日	町田廣林久契狀	(六〇)
應永 七年	七月 六日	足利義滿御判御教書	(四〇三)	應永十八年	九月 卅日	備前守仲賴契狀	(六一)
應永 七年	七月 九日	渋川滿賴書下	(三四九)	應永十八年	十月 三日	前對馬守久重契狀	(六二)
應永 七年	八月 三日	島津元久宛行狀	(四七)	應永十八年	十月 九日	樺山道春久讓狀	(六四)
應永 十一年	十一月 十日	為幸質券	(三五八)	應永十八年	十月 九日	樺山道春久讓狀	(六五)
應永十三年	三月十四日	北郷布願坪付	(三二八)	應永十八年	閏十月廿五日	島津久豊安堵狀	(六七)
應永十三年	六月 七日	清正質券	(三二三)	應永十八年	閏十月廿五日	島津久豊安堵狀	(六八)
應永十五年	八月 三日	重繼亮券	(四八)	應永十八年	十一月 二日	北郷知久契狀	(六九)
應永十五年	八月 十日	清正亮券	(四九)	應永十八年	十一月十三日	島津久豊宛行狀案并上小河村水田坪	(七四)
應永十五年	八月 十日	某買得田數注文	(三六六)	應永十八年	十二月 五日	本田元親契狀	(七〇)
應永十五年	八月十九日	平田玄親親亮券	(五〇)	應永十九年	十月十一日	島津久豊書狀	(六六)
應永十五年	十一月廿一日	ます女亮券	(三六一)	應永十九年	三月十八日	島津久豊安堵狀	(七一)
應永十六年	三月廿三日	息長為幸質券狀	(五一)	應永十九年	三月 廿日	島津久豊宛行狀	(七二)
應永十七年	二月十五日	島津元久宛行狀	(三六四)	應永十九年	三月 廿日	島津久豊宛行狀	(七三)
應永十七年	三月 五日	中野幸滿質券	(三五五)	應永十九年	十一月廿三日	幸滿契狀	(七五)
(應永十七年)	六月 一日	進上物注文	(三一〇)	應永十九年	十一月廿四日	島津久豊契狀	(七六)
應永十七年		島津之郡本大その坪付	(三六三)	應永十九年	十一月廿四日	新納久臣契狀	(七七)
應永十八年	八月	島津玄喜久契狀	(三三八)	應永十九年	十一月廿五日	島津久豊書下	(七八)
			(五六)	應永 廿年	三月十五日	正經請文	(三三二)

応永 廿年	四月廿九日	島津久豊安堵状	(七九)	(応永卅五年)	正月廿九日	為州甲料書上日記	(三七〇)
応永 廿年	九月廿五日	島津久豊宛行状	(八〇)	正長 二年	四月十五日	平忠勝質券	(三一二)
応永廿一年	四月 二日	島津久豊書下	(八一)	永享 三年		ゆうくわう売物日記	(三一四)
応永廿二年	十二月十三日	島津久豊加冠状	(八四)	永享 四年	七月十三日	樺山孝久書状	(九九)
応永廿三年	二月廿九日	本田元親質券	(八五)	永享 四年	七月十三日	樺山孝久書状	(一〇〇)
応永廿三年	七月廿四日	北郷知久契状	(八二)	永享 四年	七月十三日	樺山孝久書状	(一〇二)
応永廿三年	十二月十四日	島津存忠久質入証文	(八六)	永享 四年	七月十三日	樺山孝久讓状	(一五二)
応永廿四年	九月十二日	足利將軍家御教書	(三五〇)	永享 四年	八月廿七日	島津好久用契状	(一〇三)
応永廿五年	正月十四日	伊東祐立契状	(八七)	永享 四年	十二月十三日	島津忠国書下	(一〇四)
応永廿五年	四月 八日	沙弥秀貞奉書	(八八)	永享 五年	六月十一日	京都詠物日記	(三六五)
応永廿六年	十月廿八日	島津忠朝契状	(八九)	永享 五年	六月十一日	のみ谷詠状	(四二一)
応永廿八年	三月 二日	河辺鹿児西方坪付	(三四一)	永享 五年	七月 八日	島津忠国書下	(一〇五)
応永廿八年	三月 二日	河辺田上内坪付	(三五三)	永享 五年		買物請取日記	(三一五)
応永廿八年	九月十四日	伊集院道応久契状	(九〇)	永享 六年	正月廿六日	本田重経・平田氏宗連署坪付	(三三六)
応永 卅年	九月廿四日	後迫兵庫・中崎道幾連署証文					
応永卅一年	四月廿五日	越後守久元契状	(三一一)	永享 七年	六月十二日	島津忠国契状	(一〇六)
応永卅二年	二月廿二日	為幸請取状	(三一六)	永享 七年	十月十四日	島津貴久忠起請文	(一〇七)
応永卅二年	四月 十日	某坪付	(九五)	永享 七年	十月十四日	本田重経外十四名連署起請文	
応永卅二年	四月 十日	某坪付	(九六)	永享七~八年		出銭日記	(三三九)
応永卅三年	四月	平忠勝質券	(三六二)	永享 八年	六月廿四日	伊集院熙久契状	(一〇九)
応永卅四年	正月廿二日	久安質券	(九七)	永享 八年	八月 三日	島津忠国書下	(一一〇)
応永卅四年	二月 七日	某坪付	(九八)	永享 八年	八月 三日	島津忠国書下	(一一一)

永享 八年	八月 十日	沙弥玄清契状	(一一二)	文安 三年	九月十七日	樺山孝久契状	(一三九)
永享 八年	八月十三日	樺山孝久契状	(一一三)	文安 三年	九月廿九日	島津忠国契状	(一四〇)
永享 八年	十二月十三日	島津貴久 <small>忠</small> 加冠状	(一五三)	文安 四年	六月廿一日	京都誂物日記	(三二一)
永享 十年	十月 廿日	金田むねちか借券	(三六七)	享徳 二年	三月廿二日	某坪付	(三三五)
(永享十二年)	六月 廿日	足利義教御教書	(二一〇)	長祿 二年		長祿二年諸所合戦注文	(三九一)
(永享十二年)	六月 廿日	足利義教御教書	(二一一)	長祿 三年	三月廿六日	正寿寺誂物日記	(三六八)
永享十三年	五月 十日	北郷知久契状	(一一八)	長祿 四年	十月廿六日	左馬助忠俊起請文	(一五四)
永享十三年	五月廿八日	伴實兼契状	(一一九)	長祿 四年	十月廿六日	北郷義久契状	(一五五)
(永享年中)	八月廿五日	大覚寺尊有 <small>義</small> 昭御内書案	(一二三)	長祿 五年	三月十二日	島津立久契状	(一四一)
(嘉吉 元年)	四月十三日	足利義教御内書	(二二四)	文正 二年	十一月 晦日	所領書上日記	(三七一)
嘉吉 元年	九月十二日	島津持久用契状	(二二六)	応仁 二年	五月	某坪付	(三四五)
嘉吉 元年	九月十二日	和田正存契状	(二二七)	応仁 三年	六月十一日	石寺窪之五郎九郎証文	(三七五)
嘉吉 元年	九月十二日	高木殖家契状	(二二八)	文明 二年	正月十八日	くま女・乙犬女連署証文	(三五九)
嘉吉 元年	十二月十二日	足利將軍家御教書	(二二九)	(文明 二年)	正月廿二日	某覚書	(三七六)
嘉吉 元年	十二月廿八日	信家沽却状	(二三〇)	文明十二年	十月十八日	島津武久給分宛行目録	(四二二)
嘉吉 四年	三月 八日	島津持久用安堵状	(二三一)	文明十二年	十二月十八日	某坪付	(一五八)
文安 元年	十月十四日	伊東祐堯契状	(二二二)	文明十二年	十二月十八日	三俣院南方坪付	(三二〇)
文安 元年	十月十四日	野辺盛吉契状	(二二三)	(文明十六、七年)		文明記抄	(三九〇)
文安 元年	十月廿二日	高木殖家契状	(二三四)	(文明年間)		文明年間諸所合戦注文	(三九二)
文安 元年	十月廿二日	和田正存契状 <small>(前欠)</small>	(二三五)	延徳 三年	十二月廿五日	樺山長久起請文	(一五九)
文安 二年	三月廿七日	和田正存契状	(二三六)	延徳 四年	二月十五日	射礼私記	(三九三)
文安 二年	四月 三日	伊東祐堯契状	(二三七)	延徳 四年	三月 三日	小笠原宗信信量物口伝	(三九四)
文安 三年	九月十六日	伴兼忠外二名連署契状	(二三八)	延徳 四年	三月 六日	飛鳥井雅康蹴鞠道伝授状	(一六一)

延徳 四年	三月	某請文	(一六〇)	永祿 五年	六月 廿日	樺山玄佐 <small>善</small> 起請文	(一八五)
明成 四年	六月廿一日	島津忠昌宛行狀	(一六二)	永祿 五年	六月廿六日	島津貴久起請文	(一八六)
永正 二年	正月 廿日	糧物請取日記	(三三二)	「永祿 九年」	八月 九日	樺山玄佐 <small>善</small> 書狀	(一八七)
永正 二年	正月 卅日	青木新兵衛・細山田源次連署請取狀	(三五二)	永祿 十年	七月十三日	島津義久起請文	(一八八)
永正 二年	九月廿六日	米請取日記	(三七二)	永祿 十一年	二月十六日	島津龍伯 <small>義</small> 書狀	(四〇六)
永正 二年	十月	買米日記	(三七三)	(永祿十一年)	四月 七日	島津貴久書狀	(四〇五)
永正 三年	八月廿八日	兵糧請取日記	(三七四)	永祿十二年	閏五月十七日	島津伯 <small>貴</small> 書狀	(二六八)
永正 四年	七月廿八日	兵糧殘米注文	(三三四)	元龜 二年	四月 七日	島津義久起請文神文	(二六九)
永正十三年	十月十八日	三条西実隆書狀	(三〇四)	天正 三年	三月廿二日	島津義久書下	(二七〇)
永正十七年	七月 一日	樺山宗栄 <small>長</small> ・同廣久連署契狀	(一六三)	天正 九年	四月 三日	島津家久起請文	(一九〇)
永正十七年	七月廿二日	島津忠朝契狀	(一六四)	天正 十二年	十一月廿六日	近衛信尹書狀	(四〇七)
大永 七年	二月 六日	樺山信久契狀	(一六五)	(天正十二年)	七月 十日	島津家久起請文	(一九一)
大永 七年	二月十九日	樺山信久契狀	(一六六)	(天正十五年)	三月十七日	島津龍伯 <small>義</small> 書狀	(四二〇)
大永 七年	二月廿一日	島津忠良契狀	(一六七)	天正十五年	六月 吉日	樺山玄佐 <small>善</small> 願文	(一九三)
享祿 二年	十二月廿六日	北原久兼契狀	(一六九)	(天正 廿年)	十二月 廿日	島津龍伯 <small>義</small> 書狀	(一九七)
天文 五年	十二月 吉日	北郷忠相起請文	(一七一)	文祿 二年	九月十七日	樺山玄佐 <small>善</small> 書	(一九八)
天文 六年	八月廿五日	島津忠朝契狀	(一七三)	文祿 四年	正月 七日	樺山紹劍 <small>忠</small> 助 <small>忠</small> 伴領物注文	(二七六)
(天文廿一年)	七月 九日	半松齋宗養書狀	(二六五)	文祿 四年	九月 七日	樺山玄佐 <small>善</small> 寄進狀	(一九九)
「天文廿二年」	正月廿三日	角田広継書狀	(二七四)	文祿 四年	九月廿八日	伊集院幸侃 <small>忠</small> ・本田三清 <small>親</small> 連署知行目録	(四〇九)
(弘治 二年)		島津義久弔歌	(一八三)	文祿 五年	正月 廿日	島津忠恒 <small>家</small> 証狀	(四一〇)
(弘治 三年)	五月十八日	島津義久書狀	(一八二)	文祿 五年	十二月 二日	伊集院幸侃 <small>忠</small> ・棟知行目録	(四一一)

(慶長 四年)	十一月廿五日	島津維新 <small>弘義</small> 書狀	(四一二)				
(慶長 五年)	十一月十五日	島津維新 <small>弘義</small> 書狀	(二八一)	元和 六年	三月廿七日	島津久元外四名連署知行目錄	(二九五)
(慶長 六年)	十月廿八日	島津義久書狀	(二七一)				
(慶長 九年)	十一月 五日	島津維新 <small>弘義</small> 書狀	(二八三)	元和 六年	五月十三日	島津久元外四名連署知行目錄	(四一六)
(慶長 九年)	十二月十八日	島津忠恒 <small>久家</small> 書狀	(二八四)				
(慶長 九年)	十二月十九日	島津龍伯 <small>義久</small> 書狀	(二七八)	寬永 六年	八月廿四日	樺山久高 <small>覺書</small>	(二九九)
(慶長 九年)	十二月十九日	島津龍伯 <small>義久</small> 書狀	(二七九)	寬永 六年	九月廿一日	樺山久高 <small>覺書</small>	(三〇〇)
(慶長 十年)	正月 十日	島津龍伯 <small>義久</small> 書狀	(二八〇)	寬永十六年	八月 二日	御重物目錄	(三〇五)
(慶長 十年)	正月 十日	島津維新 <small>弘義</small> 書狀	(二八二)		正月 六日	祐圓書狀	(二二四)
[慶長 十年]	十月十一日	高書上	(四一四)		正月十八日	下總守之久書狀	(二九三)
(慶長十一年)	六月 六日	樺山久成外二名連署書下	(三二四)		正月廿五日	今川了俊書狀案	(四一三)
(慶長十一年)	六月 六日	島津忠恒 <small>久家</small> 書狀	(四一三)		二月 八日	知頼書狀	(四〇〇)
(慶長十三年)	十一月廿四日	島津家久書狀	(二九〇)		二月廿一日	町田忠如書狀	(一六八)
(慶長十四年)	二月廿六日	島津龍伯 <small>義久</small> 外二名連署琉球渡海之軍衆 <small>拵書</small>	(二八五)		二月廿三日	新納忠元書狀	(二〇八)
(慶長十四年)	三月 四日	島津忠恒 <small>久家</small> 書狀	(四一五)		二月廿五日	島津好 <small>久用</small> 書狀	(一四二)
(慶長十四年)	三月 廿日	島津家久書狀	(二八七)		二月廿九日	近衛植家書狀	(二二三)
(慶長十四年)	三月 二日	島津家久袖判 <small>覺書</small>	(二八六)		三月 五日	近衛植家書狀	(二二五)
(慶長十四年)	五月 二日	島津維新 <small>弘義</small> 書狀	(二八八)		三月 五日	近衛植家書狀	(二二六)
(慶長十五年)	十月廿一日	飛鳥井雅庸 <small>蹴鞠</small> 傳授狀	(三〇一)		三月 五日	近衛前 <small>久</small> 書狀	(二三〇)
(元和 二年)	五月 三日	町田久幸・比志島國貞連署書狀	(二九二)		三月 五日	進藤長治書狀	(二四八)
元和 六年	三月 三日	島津久元外四名連署知行目錄			三月 六日	宗信書狀	(二一〇)
					三月 八日	伊勢貞運書狀	(二〇一)

三月 九日 進藤長治書狀 (二五〇)  
 三月 九日 進藤光盛書狀 (二五八)  
 三月 十日 不断光院清誓書狀 (二六一)  
 三月十三日 近衛植家書狀 (二二七)  
 三月十三日 近衛植家書狀 (二二八)  
 三月十三日 近衛前久書狀 (二三一)  
 三月十三日 進藤光盛書狀 (二五七)  
 三月十五日 宗信書狀 (二一一)  
 三月十五日 榊山玄清書狀 (二一一)  
 三月十五日 飛鳥井雅教書狀 (二四二)  
 三月十五日 不断光院清誓書狀 (二六〇)  
 三月十五日 不断光院清誓書狀 (二六三)  
 三月十五日 飛鳥井雅教書狀 (四二四)  
 三月十六日 島津存忠<sup>久</sup>書狀 (九四)  
 三月十六日 四辻季遠書狀 (二四四)  
 三月十七日 進藤長治書狀 (二四九)  
 三月十七日 不断光院清誓書狀 (二六二)  
 四月 二日 進藤長治書狀 (二五四)  
 四月 三日 里村紹巴書狀 (二一八)  
 四月 五日 進藤長治書狀 (二五五)  
 四月 九日 相良頼兄書狀 (二九六)  
 四月 十日 進藤長治書狀 (二四六)  
 四月十六日 近衛前久書狀 (二二九)

四月十六日 進藤長治書狀 (二四五)  
 四月廿五日 榊山資久書狀 (三七)  
 四月廿六日 半松齋宗養書狀 (二六六)  
 四月廿六日 土井利勝書狀 (四一八)  
 五月 七日 わかみ書狀 (二一七)  
 五月十一日 新納忠元書狀 (二七二)  
 五月十一日 別府景親書狀 (二九四)  
 閏五月廿七日 榊山久高書狀 (二七七)  
 六月 十日 里村紹巴書狀 (二一九)  
 六月十二日 近衛前久書狀 (二三三)  
 六月十四日 北郷知久書狀 (一四三)  
 六月十五日 榊山教久<sup>孝</sup>久段錢目錢等差出控 (一一七)  
 六月十五日 新納志勝書狀 (二七五)  
 六月十五日 近衛前久書狀 (二三四)  
 六月 廿日 榊山幸久<sup>善</sup>書狀 (一八四)  
 六月廿一日 村田經安書狀 (二一五)  
 六月廿五日 北郷知久書狀 (二四四)  
 六月廿七日 北郷知久書狀 (五二)  
 六月廿七日 近衛植家書狀 (二二四)  
 六月廿八日 島津勝久書狀 (一七七)  
 六月廿八日 進藤長治書狀 (二四七)  
 閏六月 八日 本田宗親書狀 (一四九)

七月 二日	島津忠朝書狀	(一七二)	九月十一日	飛鳥井雅教書狀	(二四三)
七月 三日	島津龍伯 <small>義</small> 書狀	(一九六)	九月十三日	近衛前久書狀	(二三二)
七月 四日	宮丸知孝書狀	(一五〇)	九月十七日	川上阮枕 <small>忠智</small> 書狀	(二一三)
七月 五日	小笠原清運書狀	(二〇三)	九月十九日	某書狀	(二三八)
七月 七日	北原久兼書狀	(一七〇)	九月 廿日	島津玄久 <small>氏</small> 書狀	(三五)
七月十二日	上井在執 <small>兼覺</small> 書狀	(二〇七)	九月廿一日	飛鳥井雅綱書狀	(二四〇)
七月十三日	樺山孝久書狀	(二〇一)	九月廿一日	飛鳥井雅綱書狀	(二四一)
七月廿四日	島津豐久書狀	(二〇五)	九月廿一日	半松齋宗養書狀	(二六四)
七月廿四日	喜入忠高書狀	(二九七)	九月廿一日	明応書狀	(三四七)
閏七月 九日	島津久豐書狀	(九三)	九月廿四日	不断光院清督書狀	(二五九)
八月 五日	樺山滿久起請文	(一五七)	九月廿六日	伊東祐堯書狀	(一四六)
八月 六日	島津龍伯 <small>義</small> 書狀	(一九四)	九月廿六日	近衛信尹書狀	(二三六)
八月 七日	北郷知久書狀	(五三)	九月廿六日	進藤長治書狀	(二五二)
八月十七日	島津貴久 <small>忠</small> 書狀	(一一四)	九月廿八日	遺錢注文	(三二六)
八月十七日	島津貴久 <small>忠</small> 書狀	(一一五)	九月廿九日	島津久豐書狀	(八三)
八月十八日	町田久充・兒玉利昌連署書狀	(二九八)	十月 二日	本多正純書狀	(二九一)
八月十九日	北郷知久書狀	(五四)	十月 三日	伊東祐堯書狀	(一四七)
八月廿一日	里村紹巴書狀	(二二〇)	十月 六日	島津久豐書狀	(六三)
八月廿三日	北郷知久書狀	(一四五)	十月 八日	伊東祐堯書狀	(一四八)
八月廿六日	進上文書目錄	(三〇七)	十月 八日	進藤長治書狀	(二五六)
九月 二日	近衛龍山前書狀	(二三五)	十月十二日	伊勢貞成書狀	(二八九)
九月 五日	進藤長治書狀	(二五一)	十月十六日	島津勝久書狀	(二七八)
			十月十八日	島津勝久書狀	(二七九)

十月十九日	里村紹巴書狀	(二二一)	某書狀	(二〇二)
十月廿二日	飛鳥井雅庸蹴鞠伝授狀	(三〇二)	伊集院幸侃 <small>忠棟</small> 書狀	(二〇六)
十月廿二日	飛鳥井雅庸蹴鞠伝授狀	(三〇三)	新納忠元書狀	(二〇九)
十一月 八日	引出物次第	(三八六)	高城珠長書狀	(二二二)
十一月廿二日	島津久豊契狀	(九二)	樺山忠助進上目録	(二七三)
十二月廿二日	伊勢貞運書狀	(二〇〇)	樺山忠助進上目録	(二七四)
十一月廿三日	北郷時久書狀	(二〇四)	樺山規久進上目録	(二七五)
十一月廿六日	近衛信尹書狀	(二六七)	樺山家次第	(三〇六)
十二月 二日	島津忠昌書狀	(一五六)	近衛前久書狀	(三〇八)
十二月 七日	島津貴久 <small>忠國</small> 書狀	(一一六)	宗養書狀	(三〇九)
十二月十二日	相良前賴書狀	(二一六)	年貢納入并未進注文	(三一三)
十二月十三日	近衛信尹書狀	(二三七)	進上物注文	(三一七)
十二月十三日	進藤長治書狀	(二五三)	西保平園得分并田數注文	(三一八)
十二月十九日	新納忠勝書狀	(一七六)	三保院岩満谷坪付	(三一九)
十二月十九日	新納忠勝書狀	(四二三)	むかへみやう田數注文	(三二七)
十二月廿五日	島津日新 <small>忠良</small> 書狀	(一八〇)	未進米錢注文	(三二九)
	足利義教御教書案	(一一二)	某覚書	(三三〇)
	拝領物目録	(一二五)	元服祝金注文	(三三一)
	樺山教久 <small>孝</small> 書狀	(一五一)	某所領注文	(三三三)
	かすか書狀	(一一八)	某坪付	(三三七)
	樺山玄佐 <small>善久</small> 八朔献上物注文	(二八九)	遣錢注文	(三四〇)
	島津龍伯 <small>義久</small> 詠草	(一九五)	北郷布廟別内檢帳	(三四四)
			内檢帳断簡	(三四六)



長谷場文書編年順目錄

永曆	二年	三月	僧兼賢怒狀案	(一一)	曆成	二年	十二月廿五日	僧隆增實入田園坪付	(一七)	
承安	三年	閏十二月	七日	僧兼賢置文案	(一一)	曆成	三年	七月十三日	沙弥貞阿讓狀	(一八)
建久	八年	三月	二日	藤井正弘園田借文案	(一〇)	曆成	三年	八月六日	源門貞命契狀	(一九)
建久	八年	六月		國中寺社庄公総園田帳	(七二)	曆成	三年	八月十九日	沙弥貞阿請取狀	(二五)
建久	八年	十二月廿四日		内裏大番役支配注文案	(七八)	曆成	三年	八月十九日	沙弥貞阿壳券	(二〇)
承元	二年	三月	三日	地頭所下文案	(九)	康永	三年	正月一日	櫛間院領家下文	(八九)
承元	二年	三月十八日		平氏女園田壳券案	(八)	康永	三年	十月三日	一乘院政所下文	(二一)
建曆	三年	四月		僧智惠愁狀案	(七)	康永	三年	十月三日	一乘院政所下文	(二五)
承久	二年	八月	十日	日下部太子園借文案	(六)	康永	三年	十月八日	一乘院僧琳乘宛行狀	(二三)
寬喜	三年	九月	廿日	僧智惠讓狀案	(五)	康永	三年	十月八日	一乘院僧琳乘宛行狀	(二六)
天福	二年	三月十八日		僧俊実園田曳文案	(四)	康永	四年	三月十六日	一乘院留守所下文	(二二)
正和	元年	八月		末広名地頭得分米結解狀案	(一四)	康永	四年	三月十六日	一乘院留守所下文	(二七)
正和	二年	五月	七日	伴宗兼田地壳券	(一)	康永	四年	八月	長谷場鶴一丸代久幸重申狀	(五一)
元成	二年	八月	三日	沙弥音阿讓狀	(二)	貞和	二年	八月六日	一乘院僧琳乘申狀	(二四)
正中	二年	十月	八日	光嚴上皇院宣案	(一三)	貞和	二年	八月六日	一乘院門跡覺実御教書	(三〇)
建武	三年	十一月八日		光嚴上皇院宣案	(四五)	貞和	二年	八月七日	一乘院僧琳乘奉書	(三一)
建武	三年	十一月八日		光嚴上皇院宣案	(四九)	貞和	二年	九月廿二日	沙弥道阿契狀	(三二)
建武	三年	十二月二日		足利尊氏御内書案	(五六)	貞和	二年	十月五日	長谷場久純外八名運署契狀	(二八)
建武	三年	十二月十九日		行政奉書案	(五五)	貞和	三年	八月十八日	永成奉書	(二九)
建武	四年	正月	廿日	実舜施行狀案	(四八)	貞和	四年	九月十五日	一乘院僧琳乘書狀	(五〇)
建武	四年	四月廿九日		長谷場久純軍忠狀	(三)	貞和	五年	九月廿八日	足利尊氏御内書案	(五四)
建武	四年	八月	六日	足利直義感狀	(七九)	貞和	六年	二月十五日	長谷場純阿讓狀	(三三)
曆成	二年	十二月廿五日		僧隆增田園質券	(一六)	貞和	六年	二月十五日	長谷場純阿置文	(三四)

正平 十年	十二月廿七日	長谷場実純契状	(三五)				
正平十四年	六月廿一日	長谷場純阿・同実純連署讓状	(三六)	慶長 廿年	五月十三日	文之撰筆長谷場宗純軍功覚書	(四三)
康安 二年	十二月一日	島津氏久一字書出	(八〇)	慶長 廿年	五月十三日	長谷場宗純軍功覚書	(六四)
貞治 四年	七月十三日	長谷場久武・同氏純連署状	(三七)	元和 二年	十一月十五日	長谷場宗純軍功覚書	(六五)
貞治 六年	十月一日	覚阿讓状	(三八)	元和 五年	八月廿六日	長谷場純正覚書	(七一)
貞治 六年	十月一日	覚阿讓状	(三九)	元和 八年	十一月 吉日	長谷場純斎覚書	(七七)
貞治 七年	五月十八日	長谷場久武讓状	(四〇)		七月 十日	河辺那知行目録	(五三)
「文明十五年	八月廿一日	笠懸日記	(四一)		九月 五日	伊勢貞昌書状	(四二)
天文 十年	八月 時正	恕岳証状	(八一)		九月廿二日	興福寺從儀師幸雅書状	(八五)
天正十四年	七月廿七日	長谷場宗純外二名連署軍功覚書	(六〇)		十月十七日	一乘院僧琳乘書状	(八七)
文祿 二年	二月 七日	島津義久袖判領知目録	(八二)		十一月 八日	行政書状案	(四四)
文祿 二年	五月廿九日	島津義久袖判領知目録	(八三)		十二月 二日	足利尊氏御内書案	(四六)
文祿 三年	七月十六日	石田三成檢地掟書案	(五七)		十二月十二日	飢肥本郷留守所奉書	(八八)
文祿 三年	七月十六日	島津氏領檢地掟書案	(五八)		十二月十九日	一乘院家御教書案	(四七)
文祿 三年	七月十六日	島津氏領檢地石盛書案	(五九)			水間忠政与党交名注文案	(五二)
慶長 五年	十二月 八日	島津忠長外三名連署宛行状	(八四)			長谷場純斎詠草	(六七)
慶長 六年	二月 吉日	長谷場宗純申状	(六一)			長谷場某書状	(六八)
慶長 八年	九月 吉日	島津義久いろは歌	(九〇)			騎射之書	(六九)
慶長十四年	十一月 朔日	島津義久詠草	(六六)			長谷場純堯覚書	(七〇)
慶長 廿年	正月 三日	長谷場宗純軍功覚書	(六二)			国中寺社庄公総田帳裏書	(七三)
慶長 廿年	正月 三日	長谷場宗純軍功覚書	(六二)			島津家幡覚書	(七四)
慶長 廿年	正月 三日	長谷場宗純軍功覚書	(六三)			島津家幡覚書	(七五)
						定物成覚書	(七六)

某追申状

(八六)

山田文書編年順目錄

文治	五年	二月 九日	源頼朝下文	(二二二)	弘安	二年	七月	行念陳狀	(二七八)
建久	三年	十月廿二日	関東御教書	(二七四)	弘安	二年	十二月十九日	関東御教書	(九)
貞永	二年	三月	財久吉請文	(一七六)	弘安	三年	七月廿一日	島津久經書狀	(五)
寛元	元年	正月 七日	弓之式目	(三五〇)	弘安	三年	十二月十九日	関東御教書	(一〇)
寛元	二年	八月廿二日	弓法之日記 第一	(二一四)	弘安	八年	四月 十日	せうあみたふつ置文	(一八一)
弘長	元年	十月廿八日	沙弥寂證田地売券	(一三)	弘安	九年	六月十一日	関東御教書	(一一)
文永	二年	五月 七日	関東御教書	(二七五)	弘安	十年	十月 三日	関東下知狀	(一六)
文永	二年	九月 廿日	島津道仏讓狀	(一)	正応	元年	八月	山田・上別府年貢注文	(一八五)
文永	三年	二月廿七日	島津道仏讓狀	(二)	正応	元年		山田・上別府地頭方水田檢注目錄	(二八三)
文永	八年	六月 七日	僧きやうせい置文	(一七九)					
文永	九年	四月十七日	島津道仏讓狀	(三)	正応	四年	三月十三日	道智文書預狀	(一七)
文永	九年	(五月 九日)	谷山郡内神田并寺田注文	(二八六)	永仁	五年	七月 五日	関東御教書	(一八)
文永	十二年	十二月 一日	せうあみたふつ書狀	(一八二)	永仁	五年	八月 晦日	島津忠宗書狀	(一九)
文永	十二年	二月十七日	山田忠実讓狀	(六)	永仁	六年	四月廿八日	山田・上別府領家方人名書上	(二八四)
文永	十二年	二月十七日	山田忠真讓狀	(一一)					
建治	元年	十月 三日	ふつけう讓狀	(一四)	正安	二年	二月 八日	定綱・忠氏運署施行狀	(一八八)
建治	二年	九月十三日	山田忠真讓狀	(一五)	正安	二年	七月 二日	鎮西下知狀	(二〇)
建治	二年	九月十三日	山田忠真讓狀	(七一)	正安	二年	十一月 三日	ふち八らのうちのものによ契狀	(二一)
建治	三年	九月	谷山資忠訴狀	(一七七)	正安	三年	五月十一日	沙弥某注進狀	(一八四)
建治	三年	十月 十日	しやうくわん田地注進狀	(一七八)	正安	四年	八月廿七日	山田道慶文書目錄	(二二)
弘安	元年	七月 卅日	関東御教書	(四)	正安	五年	三月廿四日	山田道慶質券	(一八九)
弘安	二年	五月 九日	関東御教書	(八)	嘉元	二年	五月廿三日	島廻味噌代米配分狀	(二八五)
弘安	二年	七月 十日	せうあみたふつ置文	(一八〇)	延慶	二年	六月 廿日	島廻味噌代米配分狀	(二八六)

正和	四年	七月十六日	北条政顕書下	(二二)	正中	二年	六月一日	山田道慶和与状	(四〇)
文保	二年	三月十五日	鳥津道義讓状并関東外題安堵状写	(三三五)	正中	二年	六月一日	谷山覚信和与状	(四一)
元応	二年	十一月廿三日	大藏家安洁却状	(一九〇)	正中	二年	七月十三日	山田忠隆請文	(二八八)
「元亨	二年」	六月 卅日	山田道慶書状	(一九一)	正中	二年	七月十日	鎮西下知状	(四三)
元亨	二年	十一月廿五日	鎮西御教書	(二五)	正中	三年	二月十九日	山田道慶讓状	(七五)
元亨	二年	十一月	山田道慶申状	(二四)	嘉曆	二年	十二月十六日	鎮西御教書	(四四)
「元亨	二年」	十二月十一日	薩摩国守護代本性書状	(二六)	嘉曆	四年	三月 五日	鎮西御教書	(四五)
元亨	三年	三月 四日	頼娃久純請文	(二七)	嘉曆	四年	五月廿三日	鎮西御教書	(七八)
元亨	三年	五月 三日	平為重請文	(二八)	嘉曆	四年	六月	山田諸三郎丸重申状	(七九)
元亨	三年	六月十四日	平成貞書状	(二九)	(嘉曆	四年)	七月 一日	谷山覚信請文	(八二)
元亨	三年	七月廿五日	谷山覚信請文	(三〇)	嘉曆	四年	七月廿七日	鎮西御教書	(八〇)
「元亨	三年」	八月 四日	鳥津忠宗書状	(三一)	嘉曆	四年	九月廿五日	和泉実忠請文	(八一)
「元亨	三年」	九月十一日	本性書状	(三二)	嘉曆	四年	九月廿七日	平忠世請文	(八三)
元亨	三年	九月廿八日	平重基請文	(三三)	元徳	元年	十二月 五日	鎮西御教書	(四六)
元亨	四年	三月 廿日	鎮西下知状	(三五)	元徳	元年	十二月 九日	沙弥道覚代重俊和与状	(四七)
元亨	四年	六月	谷山覚信代俊忠陳状	(三六)	元徳	元年	十二月廿五日	鎮西下知状	(三五)
元亨	四年	十一月十五日	平為忠問状	(三八)	元徳	二年	三月十四日	伊集院助久請文	(四八)
元亨	五年	十一月廿九日	鎮西下知状	(三九)	元徳	二年	四月 廿日	鎮西御教書	(八四)
元亨	五年	後正月廿二日	鳥津貞久国廻狩供人注文(二八七)	(三七)	元徳	二年	四月	山田・上別府地頭得分請取状	(二九〇)
正中	二年	四月十九日	山田道慶讓状	(七二)	元徳	二年	四月	地頭得分請取状	(二九一)
正中	二年	四月十九日	山田道慶讓状	(七三)	元徳	二年	四月	山田・上別府地頭得分請取状	(七四)

元德 二年 四月	山田・上別府地頭得分請取状	(二九二)	元弘 三年 八月 五日	後醍醐天皇繪旨	(九二)
元德 二年 閏六月 二日	谷山覚信請文	(二九三)	元弘 三年 八月 廿日	山田道慶着到状	(九三)
元德 二年 後六月 八日	渋谷定圓請文	(八五)	元弘 三年 十二月十七日	谷山覚信代教信請文	(九三)
元德 二年 後六月廿五日	鮫島蓮道請文	(八六)	建武 元年 二月十六日	恩賞目安	(二九四)
元德 二年 七月 五日	渋谷元祐請文	(八七)	建武 元年 六月十七日	谷山覚信代教信請文	(六二)
元德 二年 十一月十六日	鎮西下知状	(八八)	正慶 三年 六月十九日	讓渡文書目錄	(二八九)
元德 二年 十一月廿五日	谷山覚信代教信重申状	(八九)	建武 元年 六月	山田道慶申状	(六一)
元德 二年 十二月 十日	鎮西御教書	(九〇)	建武 元年 七月廿一日	雑訴決断所牒	(六九)
元德 三年 正月 八日	日置伊作文書受取状	(五一)	建武 元年 九月廿九日	雑訴決断所下文	(九四)
正慶 元年 十二月 五日	鎮西下知状	(五二)	建武 元年 十一月十一日	雑訴決断所牒	(九五)
正慶 元年 十二月 十日	鎮西下知状	(五三)	建武 元年 十一月廿六日	後醍醐天皇繪旨	(六三)
正慶 元年 十二月 十日	鎮西御教書	(五四)	建武 元年 十一月廿七日	後醍醐天皇繪旨	(九三)
正慶 元年 十二月 十日	鎮西御教書	(九五)	建武 元年 十一月廿七日	成阿奉書	(九七)
正慶 二年 正月 廿日	鎮西御教書	(五五)	建武 二年 二月	山田道慶申状	(六四)
正慶 二年 閏二月 三日	鎮西御教書	(五六)	建武 二年 三月十七日	頼元書状	(一九四)
正慶 二年 閏二月 三日	鎮西御教書	(五七)	建武 二年 三月	山田忠能重申状	(九八)
元弘 三年 六月 八日	大友具簡書下	(五八)	建武 二年 三月	島津道忠代道慶申状(抄)	(三二一)
元弘 三年 六月廿四日	山田道慶置文	(五九)	建武 二年 六月	山田・上別府地頭方案注文	(二九五)
元弘 三年 七月十日	山田道慶着到状	(六〇)	建武 三年 三月 五日	山田忠能着到状	(九九)
元弘 三年 七月	山田道慶申状	(六一)	建武 三年 三月 五日	島津道鑑奉状	(一〇〇)
元弘 三年 七月	山田忠能・同龜三郎丸連署申状	(六二)	建武 三年 三月 廿日	山田道慶軍忠状	(六五)

建武三年	三月 廿日	某用途請取狀	(二九六)	延文元年	十二月 三日	足利尊氏御判御教書	(三二六)
建武三年	三月廿四日	島津道鑑拳狀	(六七)	延文二年	正月廿八日	藏人頭日野時光奉口宣案	(三二七)
建武三年	三月廿八日	足利尊氏御教書	(一〇一)	延文二年	正月廿八日	藏人頭日野時光奉口宣案	(三二八)
建武三年	三月廿八日	足利尊氏奉行人連署奉書	(一〇二)	正平十三年	五月 一日	島津氏久宛行狀	(一一七)
建武三年	三月廿八日	足利尊氏奉行人連署奉書	(一〇三)	正平十三年	七月 一日	島津氏久安堵狀	(一一八)
建武三年	三月	山田道慶軍忠狀	(六六)	康安元年	四月(十日)	島津道鑑代得貴申狀	(三三四)
建武三年	六月	山田忠能軍忠狀	(一〇四)	貞治六年	二月十八日	山田忠経讓狀	(一二六)
建武四年	正月	山田忠能申狀	(一〇六)	康安八年	五月十二日	鷹飼之事口伝	(一二三)
建武四年	三月	山田忠能申狀	(一〇七)	康安六年	二月 七日	今川了俊感狀	(一二五)
建武四年	三月	山田忠能申狀	(一〇八)	康安七年	五月廿二日	今川了俊拳狀	(一二九)
建武四年	五月十八日	足利直義御教書	(一〇九)	康安七年	五月廿二日	今川了俊拳狀	(一二七)
建武四年	十一月 三日	山田龜三郎丸軍忠狀	(一一三)	康安八年	五月 十日	島津氏久拳狀	(一二〇)
建武四年	十一月 三日	山田龜三郎丸軍忠狀	(一一三)	康安八年	五月 十日	島津氏久拳狀	(一二〇)
建武四年	十一月廿九日	足利直義御教書	(一一〇)	天和三年	六月 八日	彦二郎忠延寄進狀	(二九九)
(建武四年)	閏四月 四日	山田忠能申狀	(一〇五)	永和四年	四月廿三日	沙弥玄基寄進狀	(一九六)
(曆応四年)	十月廿一日	島津道惠書狀	(一一二)	永徳三年	六月	騎射秘抄之日記	(三七〇)
康永四年	九月廿二日	たうきん避狀	(七〇)	至徳元年	十一月十六日	犬追物手組	(一二二)
貞和六年	十二月 廿日	足利直冬軍勢催促狀	(一一三)	明德四年	六月十一日	島津元久書狀	(三三二)
貞和七年	四月	山田忠経申狀	(一一四)	明德四年	六月	島津元久段錢請文	(一二八)
観応二年	六月十三日	足利直冬下文	(一一五)	応永六年	三月廿一日	島津友久寄進狀	(三五七)
観応二年	六月十三日	足利直冬下文	(一二四)	(応永八年)	九月十一日	村田経安書狀	(二五七)
観応二年	七月廿八日	足利直冬軍勢催促狀	(一一六)	応永十年	二月 七日	山田久興讓狀	(一四〇)
				応永十一年	六月廿九日	足利義滿御教書	(三三〇)

永享十一年	六月廿九日	足利義滿御教書	(三三一)	永享三年	三月 八日	藤弓口伝	(二六九)
応永十六年	三月 二日	北郷道且外八名連署契状	(一二九)	永享四年	十二月廿四日	島津好久宛行状	(一四三)
応永十六年	七月 七日	山田玄威起請文	(三〇〇)	永享六年	六月廿四日	肝付兼政・同兼直連署契状	(二六四)
応永十八年	八月廿八日	山田玄威久契状	(一三〇)	永享六年	六月廿四日	肝付貴重外二名連署契状	(一九九)
応永十八年	八月廿八日	島津玄喜久契状	(一三一)	永享六年	六月廿四日	野辺盛豊契状	(二〇〇)
応永十八年	閏十月 二日	山田玄威契状	(三〇一)	永享六年	六月廿四日	平田姓宗契状	(二〇一)
応永十八年	閏十月十一日	島津久豊契状	(一三二)	永享七年	六月廿三日	島津好久宛行状	(一四四)
応永十八年	十一月十八日	島津久豊宛行状	(一三三)	永享八年	五月 廿日	島津忠国宛行状	(一四五)
応永十八年	十一月十八日	島津久豊安堵状	(一三四)	『永享十二年』	八月廿五日	大覚寺尊有内書	(二〇二)
応永十九年	十一月 卅日	島津久豊契状	(一三五)	『永享年中欽』	六月 廿日	足利義教御教書	(二〇三)
応永廿二年	八月廿二日	島津久豊加官状	(一四一)	(嘉吉元年)	四月十三日	足利義教御内書	(三五八)
応永廿三年	二月 九日	某身活却状	(三〇二)	嘉吉二年	三月十八日	島津持久宛行状	(一四六)
応永廿五年	十二月 二日	平田重宗契状	(一三六)	文安三年	六月 晦日	源元政起請文	(三〇六)
応永卅年	(十一月) 三日	山田玄威証状	(三〇三)	文安五年	八月 吉日	弓箭大事書	(三七五)
応永卅二年	閏六月 八日	東玄忠段錢注文	(三四五)	文安六年	四月十七日	某田地注文	(三〇七)
応永卅二年	閏六月 九日	山田玄威久申状	(一三九)	長祿二年	十一月十五日	征矢法量之事等口伝	(三六七)
応永卅二年	閏六月十一日	平山久武外二名連署請取状	(一四〇)	長祿四年	十一月廿六日	某契状	(二〇四)
応永卅三年	八月	山田玄威申状	(三〇四)	長祿四年	十二月十五日	的絵之次第	(三四九)
応永卅五年	五月廿四日	山田忠豊申状	(一九七)	寛正六年	二月廿五日	雜書拔書	(三七六)
応永卅五年	五月廿五日	安楽久行外二名段錢請取状	(一四二)	文正二年	三月廿九日	はつたし証状	(三〇八)
永享二年	十二月 十日	藤原長久起請文	(一九八)	文正三年	正月十六日	鷹書聞書惣寄合	(二一七)
				文明六年	六月廿九日	弓のねやの大事口伝	(三六九)

文明 六年	八月 吉日	兵將諫訓要略鈔条々	(二五二)	(享祿 二年)	六月十三日	隈江匡久書狀	(一五〇)
文明 八年	二月	弓箭要集一卷	(三五四)	(享祿 二年)	六月十七日	隈江匡久書狀	(二〇七)
文明 九年	十月 吉日	城取地形図伝書	(三五三)	(享祿 二年)	七月 十日	隈江匡久書狀	(一五一)
文明 十三年	四月 五日	馬事口伝	(二四〇)	天文 三年	三月	南樵雪名字書出	(一六二)
文明 十三年	四月廿九日	引方等口伝	(三六五)	弘治 二年	八月十七日	記事	(二〇八)
文明 十四年	二月 三日	山田聖榮帝王年代記写	(三五五)	天正 四年	二月 吉日	某坪村	(三〇九)
文明 十四年	三月廿四日	聖榮記卷物	(二二九)	寛永 四年	七月廿二日	御能組交名	(三四〇)
文明 十五年	十一月 吉日	藤仕巻口伝 第一	(二一五)	寛永 八年	十月 八日	山田七郎右衛門覚書	(三八九)
文明 十五年	十一月 吉日	弓之藤巻之事	(二一六)	寛永 八年	十一月十五日	山口勘左衛門・山口筑前連署覚書	(三八七)
永正 六年	六月 吉日	弓的口伝	(三六二)	寛永 八年	十一月廿五日	山田主殿助書狀	(二五六)
永正 九年	五月 二日	飯喰之事口伝	(二三九)	寛永 十四年	七月 八日	某願文	(二〇五)
永正 九年	七月 吉日	弓矢等口伝	(三六三)	寛永 十八年	七月廿四日	山田七郎右衛門覚書	(三四二)
永正 十年	七月廿五日	(於都城)笠懸之事	(三七七)	寛永 十八年	七月廿四日	山田七郎右衛門申狀	(三一二)
永正 十一年	二月 彼岸	弓箭口伝	(三五一)	承応 二年	九月 六日	高崎五右衛門・山田七郎右衛門連署 借狀	(三一八)
永正 十一年	二月	日本国中名字六十六人考	(二四八)	元祿 三年	十一月廿一日	平田宗正 <small>記録</small> 奉行達書	(一六八)
(大永 六年)	五月 四日	隈江匡久書狀	(二五五)	元祿 七年	八月廿七日	記録所達書	(一六六)
(大永 六年)	五月廿三日	隈江匡久書狀	(二五六)	元祿 十年	十二月 廿日	山田七郎右衛門覚留	(三三七)
(大永 六年)	六月十一日	隈江匡久書狀	(二五七)	宝永 二年	四月廿八日	記録所達書	(一六九)
(大永 六年)	七月 十日	隈江匡久書狀	(二五八)	正徳 三年	十二月	山田七郎右衛門書下	(三九一)
(大永 六年)	八月廿八日	隈江匡久書狀	(二六〇)	享保 三年	正月 十日	山田七郎右衛門書狀	(二二六)
(大永 六年)	九月 七日	隈江匡久書狀	(二六一)	享保 六年	五月 七日	福島大明神社記写	(三三六)
(大永 六年)	十一月廿一日	隈江匡久書狀	(二五二)				
(大永 七年)	七月 卅日	隈江匡久書狀	(二五九)				

「天明 五年」 十月廿一日 山田八郎右衛門・龜山長太夫連署口上覚 (二四三)

天明 五年 十一月 七日 山田八郎右衛門覚書 (二四二)

天明 五年 十二月廿八日 島津久金外四名連署知行目録 (一七〇)

天明 七年 五月 五日 山田久柄證文 (三九二)

正月 四日 大藏種国書状 (一八三)

正月 八日 頼朝相伝日記 (三七九)

正月 十日 山田次郎右衛門口上覚留 (二六七)

正月 十一日 川上久国書状 (二六〇)

正月 十九日 三島通清書状 (二六三)

正月 廿日 山田次郎右衛門覚書 (二二三)

正月 廿八日 山下喜右衛門覚書 (二二五)

二月 三日 時成・親宗連署書状 (二七四)

二月 十五日 山田久通書状 (三八四)

二月 廿三日 大山村給地目録 (三一九)

二月 廿五日 谷山覚信書状 (七六)

三月 二日 山田忠尚書状 (二七七)

三月 四日 島津光久書状 (三一〇)

三月 五日 隈江匡久書状 (三二〇)

三月 八日 村田経安書状 (二五九)

三月 十一日 隈江匡久・中野歳信連署書状 (一五三)

三月 十八日 島津道惠書状 (一一一)

三月 三月 島津久起達書写 (一七一)

三月 六月 島津久起達書写 (一七二)

四月 廿日 山田筑前某覚書 (三八五)

四月 廿四日 山田七郎右衛門口上覚 (二二四)

四月 廿八日 山田九郎左衛門覚書 (一六五)

五月 四日 隈江匡久書状 (一五四)

五月 四日 山田八郎右衛門口上覚 (二四五)

五月 十六日 隈江匡久書状 (三二三)

閏五月 廿六日 山田七郎右衛門覚留 (三三三)

六月 九日 島津忠国書状 (一四七)

六月 十一日 足利某御内書 (三二九)

六月 十一日 某書状 (三三三)

七月 二日 藤原忠幸書状 (三七)

七月 十日 島津久元書状 (三一三)

七月 十九日 島津忠昌書状 (一四八)

七月 廿日 山田九郎左衛門口上覚 (三四四)

七月 廿一日 隈江匡久書状 (三二二)

七月 廿二日 記録所達書 (三九三)

七月 廿八日 山田喜右衛門書状 (二二七)

七月 八月 島津久泰申渡書 (二四六)

八月 九日 僧仁卷書状 (九六)

八月 十三日 島津久元書状 (二六一)

八月十七日	山田忠廉書狀	(三八八)			
八月	薩摩國谷山郡山田・上別府北久方藍 注文	(三五九)			
九月十一日	山田良久書狀	(二七六)			
九月十七日	鎌田筑後覺書	(二五八)			
九月廿一日	山田七郎右衛門口上覺	(三九〇)			
九月廿四日	島津久元書狀	(二六二)			
九月廿四日	隈江匡久書狀	(三二一)			
九月 卅日	沙弥津性書狀	(三四)			
十月十三日	島津忠昌書狀	(一四九)			
十月十七日	山田七郎右衛門尉覺書	(三一四)			
十月十九日	山田忠豐書狀	(二八〇)			
十月 廿日	山田七郎右衛門覺書	(三三八)			
十月廿一日	道安書狀	(二七五)			
十月	藩申渡書	(三四一)			
十一月十八日	孝宗書狀	(二七九)			
十一月廿三日	島津久豐書狀	(一三七)			
十一月廿六日	島津久豐書狀	(一三八)			
十二月十三日	山田七郎右衛門・山田六郎右衛門連 署書狀	(三三九)			
十二月十五日	山田次郎右衛門・山田久陳連署書狀	(三八六)			
十二月廿三日	山田七郎右衛門覺書	(二五五)			
	吉日				
	小笠原流馬術之日記	(二六八)			
	島津久時申狀	(七)			
	大窪明賢陳狀	(六八)			
	谷山覺信文書渡狀	(七七)			
	高麗渡二付条々	(一六三)			
	古系図	(一六七)			
	矢開之書物相伝次第	(一七三)			
	某書狀	(二〇六)			
	式三献之事	(二〇九)			
	式之飯仕立	(二一〇)			
	式之ひめ仕立	(二一一)			
	ゆつけのしたて様	(二一二)			
	手繩之聞書	(二一八)			
	軍配之次第	(二一九)			
	相物十三ヶ条之事	(二二〇)			
	徒立之事等口伝	(二二一)			
	弓法相伝之日記	(二二八)			
	古系図(久貞久房)	(二三〇)			
	古系図(忠継久貞)	(三三一)			
	古系図(忠久忠豊)	(三三二)			
	古系図(忠紹忠尚)	(三三三)			
	古系図(忠氏直久)	(三三四)			
	古系図(用久忠辰)	(三三五)			

古系図（本家清和帝）忠治	(一三六)	島津家久詠草	(二八二)
古系図（源家清和帝）頼家	(一三七)	山田民部少輔申状	(三一五)
島津氏歴代事蹟（忠久）忠昌	(一三八)	起請文前書	(三一六)
諸葉口伝	(一四一)	山田家由緒覚書	(三一七)
蘆王尊神御由来記	(一四四)	某書状	(三二四)
某覚書	(一四七)	料理式書上（魚）	(三四六)
弓始之事口伝	(一四九)	料理式書上（鳥）	(三四七)
太刀之事口伝	(一五〇)	料理次第	(三四八)
幕打次第口伝	(一五一)	相伝兵法書由来	(三五二)
八幡太郎義家弓箭之記録	(一五三)	鷹之伝書	(三五六)
諸事口伝	(一五四)	弓等名称口伝	(三六〇)
古系図（島津忠久）忠能	(一六四)	馬爪之事口伝	(三六一)
古系図（島津忠久）忠経	(一六五)	軍神祭等口伝	(三六四)
古系図（清和天皇）久貞	(一六六)	鷹見之事口伝	(三六六)
地頭得分之事	(一七〇)	御所の之十五番式台之事等口伝	(三六八)
起請文前書	(一七一)	鷹之事口伝	(三七一)
起請文前書	(一七二)	鷹之事口伝	(三七二)
古系図（島津義久）	(一七三)	笠懸之事等口伝	(三七四)
某書状	(一七八)	弓法口伝	(三七八)
諸公事注文	(一八一)	頼朝之事等口伝	(三八〇)
		馬屋之道具次第	(三八一)

鷹之事口伝	(三八二)
鷹之事口伝	(三八三)
某覚書	(三九四)
島津御系図	(三九五)

